学校番号	1016

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新図説　家庭基礎　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭科は、常に「あなたはどうですか？」と投げかけられる教科であることを理解してください。そのことから、「私はこう思う」「私ならこうする」ということを意識して授業に参加し、学んだことを自分の人生に役立てるものにしていってください。
・教室でたくさんの仲間と共に学ぶということを活かし、他の人からたくさんの「考え方」や「方法」を学んでください。そのためにも、積極的に授業に参加するようにしましょう。
・生活を文化的視点と科学的視点とを組み合わせて考えていきます。“あたりまえ”と思っていることに改めてスポットライトを当てるような「好奇心」を持って授業に参加してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人の一生や家族・福祉、衣食住、消費生活・環境についての基礎的な理解と技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】
生活の中の課題を発見し、解決策を構想・実践・評価する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】
協働しながら地域や社会に主体的に関わり、よりよい生活を創造する態度を身に付けている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて理論的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分らしい生き方と家族・子どもとかかわる・高齢者と関わる・社会とかかわ	○人生を展望する ○目標を持って生きる ○人生をつくる ○家族・家庭を見つめる ○これからの家庭生活と社会 ○命を育む ○子どもの育つ力を知る ○子どもと関わる ○これからの保育環境 ○これからの超高齢社会	a:生涯発達の視点で青年期の課題を理解しているとともに、家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く社会環境、子育て支援について理解しているとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。 b:家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて理論的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割や重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート

	る		と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭・地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。			
2学期	消費行動を考える・経済的に自立する	○情報の収集・比較と意思決定 ○購入・支払いのルールと方法 ○消費者の権利と責任 ○生涯の経済生活を見通す ○持続可能な社会をめざして	a:家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解しているとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。 b:生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題 発表 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート

			解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。			
夏季休業中	ホームプロジェクト	○ホームプロジェクト･の意義 ○ホームプロジェクト実施例の紹介 ○目標の設定と実施計画の作成 ○ホームプロジェクトのまとめポスター作成と発表	a:ホームプロジェクトの意義と実施方法について理解している。 b:自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、ホームプロジェクトについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	ワークシート	ワークシート 発表 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート

3学期	食生活をつくる・衣生活をつくる・住生活をつくる	○食生活の課題について考える ○食事と栄養・食品 ○食品の選択と安全 ○生涯の健康を見通した食事計画 ○調理の基礎 ○食生活の文化と知恵 ○これからの食生活 ○被服の役割を考える ○被服を入手する ○被服を管理する ○衣生活の文化と知恵 ○これからの衣生活 ○住生活の変遷と住居の機能 ○安全で快適な住生活の計画 ○住生活の文化と知恵 ○これからの住生活	a:ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解しているとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解しているとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。 被服材料、被服構成及び被服衛生について理解しているとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な旧居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 b:食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題 発表 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート

			善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度